

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸スポーツ学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床医学各論IV		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	山下浩平	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
①疾患の原因、②病態生理から症状 ③検査 ④治療						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験(筆記試験) 2. 適時行なう試験(筆記試験)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版 プリント:過去30年間のはり師・きゅう師の過去問						
《授業外における学習方法》						
東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版を中心に板書形式で行い、最後に教科を一読する進行形式です。板書した内容、教科書以外に最新の検査・治療について追記していきます。毎授業後に自分にあったスタイルでまとめ、知識の定着を行なってください。						
《履修に当たっての留意点》						
1年生での解剖学、生理学、2年での病理学概論と関連する内容が多い教科で基礎医学から応用科目に移行する科目です。事前に行なう範囲の基礎科目を予習しておいてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	感染症	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく	
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化管疾患・肝胆膵疾患・代謝栄養疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく	
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく	
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく	
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく	
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	整形外科疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患・血液造血疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器疾患・血液造血疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	リウマチ疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他の疾患	東洋療法学校協会編:臨床医学各論 第2版	範囲の教科書、過去問題を確認しておく
		各コマにおける授業予定	疾患の特徴、症状が理解でき、国家試験問題を解くことができる。		